

2022年1月31日

目的地までのルート上の路面状態の変化を3時間ごとに4ランクで表示  
**ウェザーニュースアプリに新メニュー「雪道ドライブリスク予報」が登場**  
 ～ユーザーからの積雪の報告で、より高精度な路面状態の予測を実現～

株式会社ウェザーニュース(本社:千葉市美浜区、代表取締役社長:草開 千仁)はスマホアプリ「ウェザーニュース」にて、目的地までのルート上の路面状態の変化を3時間ごとに4ランクで表示する「雪道ドライブリスク予報」の提供を開始しました。

積雪予測データを元に、昇温による雪どけや雨によって路面がシャーベット状態になる影響などを考慮して路面状態を1kmメッシュで84時間先まで予測します。スマホアプリ「ウェザーニュース」のユーザーから寄せられる天気や積雪、路面状態の報告を取り入れることで、より高精度な予測を実現しています。

路面凍結時は車のスリップや立ち往生などのリスクが高まります。雪道を安全に走行するため、通勤やお買い物など、お出かけ前にお役立てください。



「雪道ドライブリスク予報」のご利用はこちら

スマホアプリ「ウェザーニュース」  
 (iOS版・Android版)をダウンロード

ウェザーニュース「雪道ドライブリスク予報」  
[https://weathernews.jp/s/info/drive\\_forecast/](https://weathernews.jp/s/info/drive_forecast/)

#### ◆ ドライブルート上の路面状態を4ランクで表示する「雪道ドライブリスク予報」

出発地点と目的地を設定すると、ドライブルート上の路面状態を、3時間ごとに「アイスバーン」「デコボコ凍結」「シャーベット」「積雪」の4ランクで確認できます。

路面がスケートリンクのようにツルツルに凍結する可能性がある場合は「アイスバーン」、とけた雪が再凍結したり、わだちが凍結するなどして路面がデコボコに凍結する可能性がある場合は「デコボコ凍結」、路面に積もった雪がとけたり、水分の多い雪が積もるなどしてシャーベット状態になる可能性がある場合は「シャーベット」、積雪が予想される場合は「積雪」の4つの路面状態を予測します。

出発地から目的地までのルート上で「ここからはアイスバーン」「ここからは積雪」など、どんな路面状態が予想されるかを詳しく確認できるため、事前の準備に役立ちます。また、路面状態は天気や気温、湿度などの気象条件によって刻々と変化しますが、3日先まで3時間ごとにそれぞれの時間帯における路面状態を表示するため、ドライブの計画を立てる際に便利です。

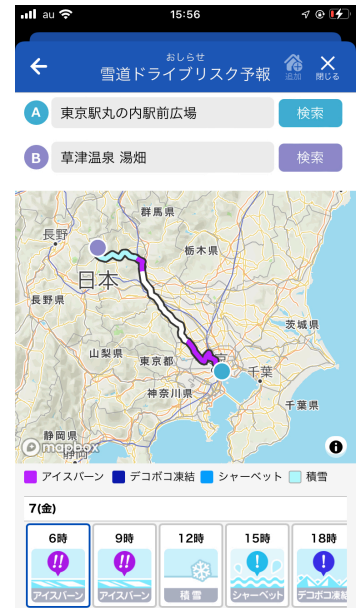
冬型事故(※1)におけるスリップ事故の割合は9割前後にもものぼり(※2)、スリップ事故に繋がる道路の凍結は、車の安全運転に大きく影響します。本予報を活用し、冬場の安全な走行にお役立てください。

(※1)積雪、凍結、吹雪等の冬期現象が事故の直接または間接要因となったもの。

国立研究開発法人 土木研究所 寒地土木研究所

『冬期気象条件下における交通事故発生形態について』より

(※2)北海道警察『冬型事故の実態 平成30年版』より



雪道ドライブリスク予報  
(サンプル)

#### ◆ ユーザーからの報告の活用で、より高精度な路面状態の予測を実現

本予報では、積雪予測データを元に、昇温による雪どけや雨で路面がシャーベット状態になる影響などを考慮して(※3)予測値が作られています。1時間に1回最新の気象状況を取り込み、更新が行われます。空間解像度は1km四方で、84時間先までを予測しています。

予測値を作る上で重要な積雪の実況について、より正確に把握するためには多くの観測データが必要になります。しかし、アメダスの積雪観測は雪国を中心に約330か所、関東地方の平野部(標高150m以下)には10か所しかありません。このため、東京、愛知、大阪など太平洋側のほとんどの地域では、積雪の実況を観測機のみで把握するのは困難です。そこで当社では、スマホアプリ「ウェザーニュース」のユーザーに呼びかけ、天気や積雪、路面状態の報告を送っていただいています。ユーザーから寄せられる報告を活用することで、観測機の無い場所でも積雪や路面状態を詳細に把握できるようになりました。より正確な実況値を反映させることで積雪予測の精度を向上させ、より高精度な路面状態の予測を実現しています。

当社では、今後もユーザーから寄せられる情報を積極的に活用し、皆さまの安全で快適な生活に役立つ情報提供に取り組んでまいります。

(※3)気象データをベースに作られた予測値であるため、除雪車の影響は考慮されません。

◆ 累計 3,000 万ダウンロード突破！ Google Play ベスト オブ 2021 W 受賞のアプリ「ウェザーニュース」

「ウェザーニュース」は株式会社ウェザーニューズが運営するお天気アプリです。累計ダウンロード数は 3,000 万を突破し、昨年は Google Play ベスト オブ 2021 で「ユーザー投票部門 アプリカテゴリ」最優秀賞と「生活お役立ち部門」大賞をダブル受賞するなど、多くの方からご支持をいただいています。

本アプリでは、全国 13,000 か所の観測網とアプリのユーザーから寄せられる天気報告を活用した高精度の気象情報をご覧いただけます。業界初の 27 時間先までの雨雲レーダーや 5 分ごとの天気予報など詳細な天気予報を確認することができるほか、停電リスク予測や大雨・大雪時の交通機関への影響予測などオリジナルの防災情報も充実しており、いざという時にとても役立ちます。さらに医師と共同開発した天気痛予報、洗濯物の乾く時間が 10 分単位でわかるお洗濯情報など生活に役立つ機能も拡充。今後もユーザーの皆さまの安全で豊かな生活をサポートできるアプリを目指し、予報精度向上、新コンテンツの開発、UI・UX の改善に努めてまいります。

<スマホアプリ「ウェザーニュース」概要>

名称	ウェザーニュース
利用料金	無料 (App 内課金あり)
対応 OS	iOS/Android
ストア URL	【App Store】 <a href="https://apps.apple.com/jp/app/ウェザーニュース/id302955766">https://apps.apple.com/jp/app/ウェザーニュース/id302955766</a> 【Google Play】 <a href="https://play.google.com/store/apps/details?id=wni.WeathernewsTouch.jp&amp;hl=ja&amp;gl=US">https://play.google.com/store/apps/details?id=wni.WeathernewsTouch.jp&amp;hl=ja&amp;gl=US</a>